

# 基本目標5

やすらぎと快適さのある住みよいまち

【都市基盤分野】

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-1 魅力ある街並みの形成

【めざすまちの姿】

住む人が誇りや愛着を持ち、訪れる人が白河の歴史・伝統文化・自然を体感できる、魅力ある街並み景観が形成されています。

No	事業名	事業概要	H31事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課
			3カ年の事業計画					
			特定財源	H31	H32			
1	景観形成事業	小学生を対象とした景観学習事業の実施により、子どもの頃から身近な「まち」や良好な「景観」に対する関心を持ってもらうことにより、景観やまちづくりへの意識を育む。また、景観セミナー等の事業により、本市における景観資源の存在とその重要性を啓発する。	457			継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			0					
			457					
2	景観まちづくり支援事業	市民が中心となる景観まちづくり協議会の設立から景観まちづくり協定の締結に至るまでの取り組みを支援するとともに、景観まちづくり協定締結団体が市の景観形成に寄与する活動を支援する。	2,000			継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			800					
			1,200					
3	歴史的まちなみ修景事業	景観形成ガイドライン及び地域の景観協定に基づく建築物等の修景事業に対し補助を行う。	1,500			継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			600					
			900					
4	歴史的資源活用事業	市民や観光客のまちなか回遊を促すことにより、本市の歴史的資源の価値を再認識する機会を創出し、歴史的風致の維持向上に寄与する。(ぐるり白河文化遺産巡り及び座禅会の負担金。歴史まちづくり計画第1期の終了にあわせ平成32年度までに効果を検証し、事業をスクラップ&ビルドする。)	345			継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			0					
			345					
5	歴史的風致形成建造物保存修景事業	歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物の改修等に係る費用の一部を補助することにより、歴史的価値のある建造物の保存を図る。(歴史まちづくり計画第1期の終了にあわせ平成32年度で廃止を検討。後継事業については別途検討。)	17,095			継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			6,000					
			11,095					
6	旧脇本陣柳屋旅館建造物群整備事業	H30年度に実施する観工場現況調査結果を踏まえ、蔵座敷及び周辺施設の効用を高める活用について周辺住民と懇談会等を実施するなどしてニーズ調査等を行い、整備計画を作成する。(H31年度当初予算の計上はしない。)	-			継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			-					
			-					
7	旧脇本陣柳屋旅館建造物群管理事業	資料に忠実に明治期の蔵座敷を復元したことを強調し、本市の歴史的風致形成建造物を代表する観光資源として活用するほか、勉強会や茶会等のイベントで利用できるようにし、広く市民が親しめる施設として運営する。また、利用機会の拡大のため16時以降の貸館実施のために必要な手段を講じる。	3,459			継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			20					
			3,439					

No	事業名	事業概要	H31事業費(千円)	3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	H31	H32	H33			
			一般財源						
8	小峰城外堀土塁周辺整備事業	小峰城三の丸の外堀の痕跡を明瞭に見ることのできる貴重な土塁跡について、劣化が著しいことから、保存の手法及び活用について検討し、整備計画を作成する。(H31年度当初予算の計上はしない。)	-				新規	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			-						
			-						
9	屋外広告物規制対策事業	白河市屋外広告物等に関する条例の施行に伴い、新たに策定した「屋外広告物ガイドライン」を活用し、より質の高い屋外広告物の表示等について適切に誘導を図る。	134				継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			134						
			0						
10	不適合屋外広告物撤去等補助事業	白河市屋外広告物等に関する条例の施行に伴い、既存不適合となる広告物の改修及び撤去を促進するため、その費用の一部を補助する。	500				継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			0						
			500						

※地方創生事業・・・「白河市みらい創造総合戦略」(平成27年10月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-2 快適な道路網の整備

【めざすまちの姿】

幹線道路の整備が進み、市内及び市外との円滑な交通が確保されています。  
生活に密着した道路・橋りょうが整備され、市民が快適に暮らしています。

No	事業名	事業概要	H31事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課
			3カ年の事業計画					
			特定財源	H31	H32			
1	安全・安心身近な整備事業	老朽化の著しい側溝の改修や蓋掛け、歩道の段差解消等により安心して歩ける歩行エリアの整備を行い、安全性や利便性の向上を図る。	10,000			継続		道路河川課
			1,250					
			8,750					
2	道路維持改修事業(4地域)	市道の機能保全、安全・円滑な交通確保のため、市道の維持・修繕などを行う。	155,000			継続		道路河川課
			0					
			155,000					
3	狭あい道路整備事業	建築基準法第42条第2項の規定に基づく後退敷地等について、道路敷きとして市で買取を行う。	7,000			継続		道路河川課
			3,500					
			3,500					
4	道路改良事業 ・道路新設改良事業	安全で円滑な交通の確保と地域内・地域間交通の利便性向上を図るため、主要幹線道路、生活道路の整備を行う。 老朽化した道路ストック(橋梁、トンネル、道路付属物等)の点検及び修繕を行う。	1,065,379			継続		道路河川課
			959,320					
			106,059					
5	街路事業(交付金)	国道294号バイパスと接続し、城山公園、文化交流館(コミネス)北側駐車場へとアクセスする「市道城山線」を整備するため、改良舗装工事、用地補償等を行う。	64,000			継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			47,000					
			17,000					

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-3 良好な居住環境の整備

【めざすまちの姿】

歴史のある中心市街地を基点に都市機能が集積し、周辺には里山に囲まれたのどかな田園が広がる自然と人々の生活が調和した住環境が整っています。

No	事業名	事業概要	H31事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課	
			特定財源	3カ年の事業計画					
			一般財源	H31	H32				H33
1	木造住宅耐震診断者派遣事業	市が、民間木造住宅の耐震診断を行う技術者を派遣し、耐震診断を行うことで、震災に強いまちづくりを推進する。	979			継続		建築住宅課	
			577						
			402						
2	木造住宅耐震改修助成事業	耐震診断により、耐震基準を満たさないと判断された木造住宅の耐震改修費用の一部を助成することで、震災に強いまちづくりを推進する。	2,000			継続		建築住宅課	
			1,320						
			680						
3	三世帯同居等支援事業	市内での三世帯同居等を新たに始める世帯に対して、住宅の取得や増改築リフォームに要する費用の一部を助成し、子育てや高齢者支援、住環境の向上、定住の促進等を図る。	7,450			継続	Ⅱ(2) Ⅲ(2)	建築住宅課	
			0						
			7,450						
4	公営住宅ストック総合改善事業(市営住宅改修)	既存市営住宅の外壁及び電源容量の改修等「白河市営住宅長寿命化計画」に基づく改修工事を行い、施設の長寿命化を図り、既存ストックの有効活用を図る。	111,192			継続		建築住宅課	
			83,556						
			27,636						
5	空き家対策事業	空き家の利活用を促進することで、良好な住環境の確保を図るため、空家バンクの運営や空家の改修費補助、老朽空家の解体費補助により空家の解消に取り組む。また、行政・不動産取引業・法務・建築・融資等、各専門分野の団体で構成する「空家等利活用促進対策協議会」による合同空家相談会等を実施する。	4,336			拡充	Ⅲ(2)	まちづくり推進課	
			4,300						
			36						
6	立地適正化計画策定事業	市街地拡散の抑制と人口密度を維持することなどにより、人口減少社会における旧1市3村の生活基盤とサービスの維持を図っていくためのマスタープランとなる「立地適正化計画」を策定する。	11,877			新規		都市計画課	
			5,775						
			6,102						
7	アスベスト含有調査助成事業	吹付けアスベストが施工されているおそれのある住宅・建築物の吹付け建材中のアスベストの有無を調査する費用を助成することで、アスベストの除去を促進する。	1,250			新規		建築住宅課	
			1,250						
			0						

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-4 公共交通の充実

【めざすまちの姿】

公共交通ネットワークを充実することにより、公共交通機関の利用者が増えるとともに、環境に配慮した地球にやさしい、安全で快適な移動手段が確保されています。

No	事業名	事業概要	H31事業費(千円)			区分	地方創生事業	担当課
			3カ年の事業計画					
			特定財源	H31	H32			
1	地方バス路線維持対策事業	市民の日常生活に不可欠な路線バスの運行を維持するため、バス事業者に対し補助金を交付する。	59,392			継続	Ⅲ(2)	企画政策課
			1,862					
			57,530					
2	循環バス運行事業	市民の日常生活に必要な地域公共交通を確保するため、白河市循環バスを運行する。	22,596			継続	Ⅲ(2)	企画政策課
			828					
			21,768					
3	表郷地域巡回バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、表郷地域巡回バスを運行する。	4,522			継続	Ⅲ(2)	表郷庁舎地域振興課
			2,431					
			2,091					
4	大信地域自主運行バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、大信地域自主運行バスを運行する。	3,578			継続	Ⅲ(2)	大信庁舎地域振興課
			388					
			3,190					
5	東地域巡回バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため東地域巡回バスを運行する。	2,988			継続	Ⅲ(2)	東庁舎地域振興課
			1,111					
			1,877					
6	地域公共交通総合連携事業	平成29年度に策定した「地域公共交通網形成計画」に基づき、効率的・効果的で持続可能な地域公共交通体系を整備するため、地域巡回バスの検証や高齢者等へのタクシー利用女性の実証実験を実施する。	10,081			継続	Ⅲ(2)	企画政策課
			0					
			10,081					

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-5 安全で安定した水の供給

【めざすまちの姿】

持続可能な水道事業の構築により、安全で安心して飲める水道水が安定して供給されています。

No	事業名	事業概要	H31事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生 事業	担当課
			特定財源	一般財源	H31	H32	H33			
1	水道管路更新事業	老朽管路の布設替えを行う。又、併せて管路の耐震化を図る。 登り町 地内ほか（铸铁管の布設替）	324,500	0				継続		水道課
2	配水区域再構築事業	配水区域再編に伴う連絡管等の整備を行う。 関辺→小松 地区	34,000	0				継続		水道課
3	飲用井戸等給水施設整備事業	未給水の区域において、飲用水等の安定的な確保を図るため、飲用井戸等の整備に要する経費の一部を助成する。(補正対応)	-	-				継続		水道課

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-6 衛生的で快適な下水道の整備

【めざすまちの姿】

下水道の整備が計画的に進むことで、より衛生的で快適な市民生活と河川や湖沼など公共用水域の水質が守られています。

No	事業名	事業概要	H31事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源						
	H31	H32	H33						
1	公共下水道管路施設整備事業	下水道基本計画に基づき、健全な都市環境を確保すべく下水道の整備及び施設の改築・更新を行う。	612,474				継続		下水道課
			590,939						
			21,535						
2	農業集落排水事業(機能強化)	最適整備構想に基づき計画的に各農業集落排水施設(処理施設・管路)の改築・更新を行う。	135,647				継続		下水道課
			126,060						
			9,587						
3	合併浄化槽整備推進事業(市設置型)	市が合併処理浄化槽を設置し、使用者から料金を徴収することにより、適切な維持管理を行う。	44,677				継続		下水道課
			40,123						
			4,554						
4	公営企業会計適用事業	平成32年4月の法適用へ向け、基本計画・固定資産台帳整備・条例等改正など、移行作業を行う。	45,736				継続		下水道課
			45,400						
			336						